

IMF サーベイ

IMF・世界銀行春季会合

ラガルド氏：よりペースの速い強固かつより良い 経済成長のために乗り越えるべき3ハードル

2014年4月10日



ラガルド氏：「最重要議題は成長になるだろう。より高く質の高い成長、より包摂性が高く持続可能な成長の追求である」（IMF 写真）

- よりペースの速い持続可能な成長のためには、大胆な政策措置が不可欠
- 地政学的リスクが高まるなか、政策担当者は行動しなければならない
- 各国による適切な政策、各国間の適切な連携が結果を左右することに

IMFのラガルド専務理事は、よりスピードの速い持続可能な世界経済成長を実現するために、世界の政策担当者は3つのハードルを乗り越えなければならないだろうと述べた。

ワシントンDCで開かれるIMF・世界銀行の春季会合を前に専務理事は報道陣に対し、本会合での最重要議題は成長だと述べた。「より高く質の高い成長、より包摂性が高く持続可能な成長の追求である」

ラガルド氏は、実際問題として、このためには乗り越えるべき3つのハードルがあると続けた。

- 第一に、**先進国・地域の低インフレの長期化**である—特にユーロ圏でこれは顕著だが、成長と雇用双方を阻害するかもしれない。このようななか、欧州中央銀行が必要に応じて非伝統的措置を採ることに改めてコミットしたことは心強い。
- 第二に、**現在の低成長**である—包括的な政策で対処する必要がある。

先進国・地域では、財政調整と金融の正常化を、タイミング、実施、コミュニケーションの面で正しく対処し適切なペースで行う。

新興市場国・地域では、市場のボラティリティからの防御のためにマクロ経済政策・プルーデンス政策を強化する。

低所得国では、力強い成長が続いているが債務の蓄積が急速に進んでおり注視する必要がある。

・第三に、**今後も低成長が続く可能性**がある一標準以下の成長が持続する可能性を回避し国際金融の安定性を確保するためには、大胆かつ一貫した政策が必要である。

改革を強化する

ラガルド氏は「これは、全ての国が、労働市場や製品・サービス市場における構造改革と、十分にターゲットを絞った投資を強化しなければならないことを意味している」と述べた。

また、世界の金融改革のモメンタム（勢い）を再び活性化し、米国や中国の非金融部門などの「ホットスポット」から派生する金融の脆弱性や新興市場国・地域の多額の企業債務を封じ込めることを意味すると述べたラガルド氏は、こうしたイニシアティブは、地政学的リスクが上昇するなかで進められることになるだろうと述べた。

一段とペースの速いより良い成長を実現するには、各国による適切な政策と各国間の適切な連携が必要になる。ラガルド氏は、IMFは政策助言、融資、能力開発を通し国際協力の理想的な場を提供することができると付け加えた。

また、よりペースの速い持続可能な成長に必要な大胆な措置の概要を示した、IMFの[グローバル政策アジェンダ](#)（ボックス参照）は、IMFの政策諮問パネルである国際通貨金融委員会が春季会合で審議することになっている。

IMFのクォータ・ガバナンス改革

ラガルド専務理事は、IMFの[クォータ及びガバナンス](#)改革が、IMFの全加盟国の支援のもと早急に実現することを期待していると強調した。また、同改革の批准に至っていない加盟国へのIMFの加盟国の働きかけが、「そう遠くない将来に」実を結ぶことを望んでいると付け加えた。

質問に答える形で同氏は、ギリシャの国際金融市場への復帰は同国が正しい方向に進んでいる印だとの認識を示した。「まだ多く課題が残りプログラムも終了していない。しかし、市場への復帰はIMFのあらゆるプログラムの明確な目標でもあるわけだが、ギリシャの市場への完全な復帰は近づいていることを示している」

報道陣に対しラガルド氏は、日本の経済改革の現状について春季会合の間に同国当局と協議を行う予定だと述べた。「とりわけ、日本の女性の雇用市場へのアクセス促進を図る労働市場改革を中心に意見を交わすことになるだろう」

グローバル政策アジェンダ

グローバル政策アジェンダは、よりダイナミックで雇用が豊富な世界経済の構築を集合的な目標に設定しており、2014年春季会合でクリスティーヌ・ラガルド専務理事が、各国の高官に提示することになっている。

IMF加盟188カ国の政策上の優先課題及びこれに対するIMFの支援内容を要約した同アジェンダは、IMFの政策諮問委員会である「国際通貨金融委員会」に4月12日に提出される。また、2013年のワシントンでの年次総会で加盟国とIMFが協議した各目標の進捗報告書も作成する。

報告書は、安定化は実現したが、雇用創出と成長を押し上げる諸政策が欠如していると指摘している。政策担当者に対し、より積極的に世界経済の回復を管理するとともに、負の波及効果を最小限に抑え金融の安定性を促進するために連携を強化するよう求めている。

[グローバル政策アジェンダ](#)を読む。

関係リンク：

[記者会見を見る：ウェブキャスト](#)

[記者会見要旨](#)

[成長の追求が課題のトップ](#)

[力強さを増す世界の経済回復](#)

[IMFのグローバル政策アジェンダ](#)

[ブログ：緩まりはじめた成長のブレーキ](#)